

Title	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫平成十年度彙報
Sub Title	Report for 1998
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1999
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.34 (1999.) ,p.459- 464
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000034-0459

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学
附属研究所
斯道文庫
平成十年度彙報

人 事

○文庫長・主事

平成十年九月三十日付を以て、文庫長
関場武君が任期満了を迎え、十月一日付
で重任となった。主事は川上新一郎君が
退任し、高橋智君が任命された。

○委員

可児弘明、西川俊作両君の定年退職に
伴い、後任委員に平成十年四月一日付を
以て文学部教授山本英史君、商学部教授
玉置紀夫君を委嘱した。

○研究嘱託

平成十年四月一日付を以て、白石克
(三田メディアセンター調査役)・石川透
(文学部助教授)両君の任期を二年間更
新した。また、同日付で安野博之君(大
学院文学研究科博士課程在学中)を研究
嘱託に委嘱した(期間は二年間)。

○事務職員

平成十年三月三十一日付を以て、係主
任井上善一君が定年退職を迎えたことに

伴い、六月一日付を以て、係員北清蔵君
が理工学部メディアセンター複写サービ
ス担当から異動、着任した。

平成十一年三月三十一日付を以て、事
務嘱託石黒絹悦君が退職した。

文庫委員会

六月九日(火)

於文庫共同研究室

定年退職された可児弘明、西川俊作両君
の後任委員として山本英史君、玉置紀夫
君を紹介。平成九年度研究事業報告、同
十年度研究事業計画が文庫長より報告さ
れ承認。定年退職を迎えた複写部門担当
の事務職員井上善一君の後任として北清
蔵君が六月一日より着任した旨、文庫長
より報告があり、両君の挨拶があつた。

七月十四日(火)

於文庫共同研究室

平成十年九月三十日付を以て現文庫長関場
武君が任期満了を迎えることに伴い、次
期文庫長を選出。文庫会議の推薦に基づ
き、審議の結果、満場一致で関場武君の
重任を了承。委員会として同君を推挙す

ることに決定。専任講師高橋智君の平成
十一年四月一日付の助教昇任に関し、
審査のため小委員会を設けることを承認。
岡晴夫君、山本英史君、尾崎康君の三委
員及び文庫長の四名を以て小委員会を構
成することに決定。

十月六日(火)

於文庫共同研究室

専任講師高橋智君の助教昇任に関し、
去る八月十八日(火)に開催された審査
小委員会において、昇任が適格と認めら
れた旨の報告が文庫長よりあり、協議の
結果、全員一致で承認。所定の手続きを
進めることに決定。川上新一郎君が九月
三十日付で主事を退任、十月一日付を以
て高橋智君を主事に任命する旨の報告が
文庫長よりなされた。

平成十一年三月十七日(水)

於文庫共同研究室

『斯道文庫論集』第三十三輯が二月二十
八日付で刊行されたことを報告。平成十
一年度文庫員の出講について報告、承認。

研究調査

前年度に引き続き、左の研究題目を中心として、調査研究と副本作製を進めた。
一 国書の部

(1) 中古・中世期を主とする和歌並びに物語の研究

(a) 勅撰和歌集諸本の研究

川上新一郎

佐々木孝浩

(b) 私家集・歌合等の研究

川上・佐々木

(c) その他

(2) 室町以前成立の歌書・注釈書の総合的書誌調査

(a) 歌書注釈書類の書誌調査研究

(ア) 古今集注釈書 川上・佐々木

安野博之

協力者 伊倉史人・山本令子

(イ) 歌学書の書誌調査

① 六条藤家歌学書類の研究

川上

② 中世歌学書の研究

③ 飛鳥井家の研究

(ウ) その他

(b) 中世注釈書類の調査

川上・佐々木

(ア) 清原家注釈書の研究

安野

(イ) その他

(3) 中世物語・伝記類の研究

(a) 室町時代物語諸本の研究 石川透

(b) 聖徳太子伝記類の研究 大沼晴暉

川上・佐々木・石川

協力者 牧野和夫・湯浅吉美

小秋元段・山本有子

(4) 近世国学並びに漢学研究

(a) 伴信友自筆稿本並びに書入本の調査

川上・佐々木

(b) 松崎慊堂自筆稿本並びに書入本の調査

大沼

(c) 狩谷掖斎自筆稿本並びに書入本の調査

山城喜憲

(d) 服部大方自筆稿本の整理と調査

大沼・山城

(e) 林家関係資料の整理と調査

高橋智

二 漢籍の部

(1) 漢籍総目録編纂のための書誌調査並びに研究

経部 群経総義類 高橋

四書類 大沼・高橋

孝経類 大沼

史部 編年類・政書類 尾崎康

子部 儒家類 山城・高橋

本草博物書類 大沼

類書類

道家類

集部 別集・総集

詞曲・小説類

(2) 宋元版の調査研究

(a) 国内現存本の調査

(b) 中国訪書志図録の試作

同右五名

(3) 旧鈔本の調査研究

(4) 五山版・古活字版の調査研究

同右五名

三 和漢書誌学・目録学

(1) 蔵書調査・目録の作製

(a) 斯道文庫蔵特殊文庫善本類他

(ア) 坦堂文庫目録の作成

山城・高橋

(イ) 安井文庫目録の作成

高橋

(ウ) 松林桂月文庫の整理

(エ) 複写資料のデータベース化及びマイクロフィルム等目録第二輯の編纂

全員

(b) 旧藩校等の蔵書調査・目録作成

(ア) 新潟県立図書館蔵藍沢南城稿本類等

(イ) 松本市立図書館崇教館蔵書

(ウ) 新発田藩旧蔵書

大沼

大沼・高橋

尾崎

山城

各員

金文京

(エ)市立船橋西図書館書誌学資料

大沼

(オ)南山大学図書館和漢書

大沼・高橋

(カ)建仁寺両足院蔵書調査

尾崎・山城

(2)出版文化史の研究

(a)近世を中心とする日本出版文化史

大沼

(b)江戸時代地図・地誌

白石克

(c)古刊経・旧刊本

白石

なお文庫員共同研究(代表川上)の

「本文庫収集マイクロフィルム資料データベースの作成」に対し、平成十年度本塾学事振興基金五六万円が、また文庫員共同研究(代表高橋)「服部大方自筆稿本類の修補復元と解題研究(一)」に対し、平成十年度松永記念文化財研究基金九八万円が、また文庫員が中心となった(代表大沼、川上・佐々木参加)「聖徳太子伝諸本の総合的研究」に対し、科学研究費補助金(基盤研究(C))一六〇万円が各々交付された。

○文庫員・研究嘱託の主な研究成果

尾崎 康

解題 黄善夫本史記について『国宝史記

第十二冊』(影印)(共編・A4判・汲

古書院・平成十年四月)

週刊朝日百科 日本の国宝 九五号(共著・

A4判・朝日新聞社・平成十年十二月)

黄善夫刊三史の求古楼本と上杉本(「東

方」一九九九年一月号・平成十一年一月)

日本古典書誌学辞典(共編・A4判・岩

波書店・平成十一年三月)

大沼晴暉

藍澤氏三餘堂旧蔵書目録 附柏崎市立図

書館蔵和漢古書目録(「斯道文庫論集」

第三十三輯・平成十一年二月)

山城喜憲

資料紹介 神宮文庫蔵『老子経抄』解

題篇(「斯道文庫論集」第三十三輯)

川上新一郎

資料紹介 伝小倉公脩筆『古今和詞集』

零本 解題と翻刻(「斯道文庫論集」第

三十三輯)

高橋 智

塩谷岩陰・木下犀譚批評安井息軒初稿

「読書余適」―安井文庫研究之一―

(「斯道文庫論集」第三十三輯)

佐々木孝浩

中世歌合諸本の研究(二)―正治二年九

月三十日院当座歌合を中心に、撰政家

月十首歌合におよぶ・附校本(「斯道文

庫論集」第三十三輯)

白石 克

江戸明治 京都の天気表(二)二條家内々番

所日次記(2)(B5判・三田メデア

センター・平成十一年三月)

近世庶民生活画像データベース 旅(画

像資料解説)(HEBプロジェクト・

平成十一年三月)

画像データベース 泉鏡花の原稿一覽

(画像資料解説)(HEBプロジェクト

ト・平成十一年三月)

画像データベース 幸田成友博士蒐集希

本零葉集(画像資料解説)(HEBプ

ロジェクト・平成十一年三月)

敦煌文学が語る文学史(「しにか」第九

巻七号・平成十年七月)

香菱考―試論《紅樓夢》的另一深層架構

(「海上叢書」(二)・復旦大学出版社・上

海・平成十年七月)

三国志演義と西遊記(「ユリイカ」第四

百九号・平成十年九月)

水戸黄門「漫遊」考(A5判・新人物往

来社・平成十一年一月)

中国目錄学史上における子部の意義―六

朝期目錄の再検討(「斯道文庫論集」第

三十三輯)

石川 透

奈良絵本制作の一側面（『中世文学』第

四十三号・平成十年五月）

奈良絵本筆者の諸問題（『説話論集』第

八集・清文堂・平成十年八月）

慶應義塾図書館蔵『頼朝公橋供養』解題・

翻刻（『三田國文』第二十八号・平成

十年九月）

〔すみよし〕残巻本解題・翻刻（『むろ

まち』第三集・平成十年十二月）

『すみよし』解題・翻刻（『江戸川女子

短期大学紀要』第十四号・平成十一年

三月）

『四十二の物あらそひ』二本解題・翻刻

（『三田國文』第二十九号・平成十一年

三月）

安野博之

備前正宗文庫蔵『御成敗式目註』につい

て（『ぐんしょ』再刊第四十二号・平

成十年十月）

なお平成九年度研究題目の一つとして、

文庫員全員が項目を執筆した、『日本古

典書誌学辞典』（岩波書店・平成十一年

三月）が刊行された。

調査出張

十年六月二十三日―二十七日 兵庫県多

紀郡篠山町青山文庫

出張者 川上新一郎・佐々木孝浩

同六月二十八日―七月二日 奈良県天理

市天理図書館・名古屋市蓬左文庫

出張者 山城喜憲

同七月十八日―二十三日 京都市建仁寺

両足院 出張者 尾崎康・山城喜憲

安野博之

同七月二十一日―二十二日 奈良県吉野

町阪本龍門文庫・京都市京都大学附属

図書館 出張者 安野博之

同七月二十四日 京都市陽明文庫

出張者 山城喜憲

同七月二十八日―三十一日 愛媛県今治

市今治河野美術館

出張者 佐々木孝浩

同八月二十四日―二十六日 岡山市ノ

トルダム清心女子大学附属図書館

出張者 川上新一郎

同九月一日―四日 京都市京都大学人文

科学研究所・陽明文庫

出張者 山城喜憲

同九月二十八日―十月四日 新潟県新潟

市新潟県立新潟図書館・柏崎市柏崎市

立図書館 出張者 大沼晴暉

同十月二十五日―三十一日 京都市建仁

寺両足院・龍谷大学大宮図書館（安野）・

奈良県天理市天理図書館（尾崎）

出張者 尾崎康・山城喜憲

安野博之

同十一月十六日―十七日 京都市京都大

学人文科学研究所 出張者 高橋智

同十一月二十五日―十二月一日 愛知県

西尾市西尾市立図書館岩瀬文庫・瀬戸

市万徳寺・名古屋市南山大学図書館・

三重県伊勢市神宮文庫

出張者 大沼晴暉

同十一月三十日―十二月六日 山形県米

沢市市立米沢図書館・鶴岡市市立鶴岡

図書館 出張者 高橋智

同十二月十七日―二十日 滋賀県大津市

叡山文庫 出張者 大沼晴暉

十一年二月二日―五日 奈良県天理市天

理図書館 出張者 大沼晴暉

同二月八日―十日 京都市京都大学人文

科学研究所 出張者 高橋智

同三月二日―四日 札幌市北海学園大学

図書館北駕文庫 出張者 佐々木孝浩

同三月三日―四日 愛知県蒲郡市竹本氏

穂久邇文庫 出張者 川上新一郎

同三月三日―十三日 宮崎県清武町児童

文化センター・日南市市立図書館・飫

肥城歴史資料館・鹿児島市鹿児島県立

図書館・鹿児島大学附属図書館・尚古

集成館 出張者 高橋智

同三月七日—十日 富山県氷見市光久寺・

城端町善徳寺・井波町瑞泉寺

出張者 大沼晴暉

同三月七日—十三日 熊本市熊本大学附

属図書館永青文庫

出張者 川上新一郎・佐々木孝浩

同三月十四日—十六日 奈良県天理市天

理図書館 出張者 山城喜憲

同三月十四日—二十一日 福岡県太宰府

市太宰府天満宮文化研究所・熊本市熊

本大学附属図書館永青文庫・福岡市九

州大学附属中央図書館・福岡市博物館

出張者 石川透

同三月二十二日—四月五日 宮崎県高鍋

町町立高鍋図書館・熊本県人吉市市人吉

市立図書館・大分県竹田市竹田市立図

書館・高知市牧野植物園牧野文庫・高

知県立図書館 出張者 大沼晴暉

同三月二十五日—二十六日 埼玉県熊谷

市市立図書館

出張者 関場武・高橋智

同三月二十九日—三十一日 京都市京都

大学人文科学研究所・京都府立総合資

料館 出張者 高橋智

海外 十年九月六日—十月四日 中華人民共和

国北京大学図書館・北京図書館・上海

図書館・復旦大学図書館

出張者 尾崎康

その他 宮内庁書陵部 国文学研究資料

館 国立公文書館内閣文庫 国立国会

図書館 国立歴史民俗博物館 静嘉堂

文庫 無窮会 大東急記念文庫 東京

大学総合図書館 東京大学国文学研究

室 東京大学史料編纂所 東京大学東

洋文化研究所 東洋文庫 尊経閣文庫

お茶の水図書館成篁堂文庫 神奈川

県立小田原高等学校

斯道文庫講座

漢籍版本の研究

尾崎 康

和漢書目録著録の実修

大沼晴暉

漢籍目録解題法

山城喜憲

室町期以前成立の歌書並びに注釈書の検

討と整理

川上新一郎

講演 各通年、4単位

平成十年十月二十日(火)午後四時三十

分より

新図書館AVホール

講師 東京大学教授 延広真治氏

演題 コーネル大学所蔵前田文庫と山東京

伝と

平成十一年三月末日現在累計蔵書数

一〇六、三三七冊

他に寄託図書 約三五、五〇〇冊

平成十年年度逐次刊行物増加数 一二種

本年度御厚情をお寄せ頂いた主な寄贈

者(逐次刊行物を除く)の方々の芳名を

左に録し、深甚の謝意を表する。

堀川貴司殿 椎名宏雄殿 松崎欣一殿

夫馬進殿 佐藤道生殿 田代和生殿

千恵鳳殿 横山勝行殿 福井純子殿

新鞍拓生殿 柳田征司殿 太田次男

殿 中村七三殿 犬飼守薫殿 天理大

学附属天理図書館殿 国文学研究資料

館殿 京都大学人文科学研究所殿 神

奈川県立金沢文庫殿 石川県立歴史博

物館殿 東京大学東洋文化研究所附属

東洋学文献センター殿 仏教美術研究

上野記念財団助成研究会殿 (財)聖

徳太子奉讃会殿 財団法人新村出記念

財団殿 大東文化大學東洋研究所殿

岩波書店殿 都立立川高等学校殿 奈

良国立博物館殿 国立国会図書館殿

東京大学文学部国文学研究室殿 大谷

図書館殿 早稲田大学図書館殿 東京

大学史料編纂所殿 奈良国立博物館殿

(財)陽明文庫殿 名古屋逢左文

庫殿 東洋文庫殿 鶴岡市立図書館鶴

岡市立郷土資料館殿 汲古書院殿 静
嘉堂文庫殿 東海学園女子短期大学国
語国文学会殿 国立公文書館殿 名古
屋市博物館殿 東京国立博物館殿 国
立歴史民俗博物館殿 京都国立博物
館殿 東大寺図書館殿

文献複写

本年度も公私の図書館・文庫所蔵本に
ついてマイクロフィルム等による副本の
複製を行った。(累積の未整理分の登録
数も含み、本年度撮影の所蔵機関以外の
複写物も含まれる。)

平成十年増加数

百呎ネガフィルム 二一リール

同 D・Dフィルム 六一リール

同 マA六二九まで完了

同 ポジフィルム 二九リール

紙焼写真・電子複写 四八冊

平成十一年三月末日現在累計

百呎ネガフィルム 一四二〇リール

同 D・Dフィルム 七一七リール

同 ポジフィルム 三八二六リール

紙焼写真・電子複写 六五八九冊

同(未装丁) 約六〇〇〇枚

以上の複写は本文庫の研究事業計画に
賛意を表された所蔵者各位の御厚意によ
るものである。芳名を録して、深甚の謝

意を表する。

篠山町青山文庫殿 宮内庁書陵部殿

建仁寺兩足院殿 京都大学附属図書館

殿 京都大学文学部閲覧室殿 国立公

文書館内閣文庫殿 国立国会図書館殿

静嘉堂文庫殿 広島市立図書館殿

米沢市立米沢図書館殿 東京大学国文

学研究室殿 刈谷市立刈谷図書館殿

見学者

大東文化大学東洋研究所所長松本照敬

同教授兵頭徹 同専任講師山田春樹 同

課長関口栄一 慶應義塾大学法学部訪問

教授趙建民 宮崎日日新聞社報道部記者

細田香織 九州大学石炭研究資料センタ

助手新鞍拓生 京都大学人文科学研究所

図書掛梶浦晋 同美濃部朋子(敬称略)

刊行事業

一、斯道文庫論集 第三十三輯 A5判

三九八頁 平成十一年二月二十八日発行

既刊図書一覧

斯道文庫書誌叢刊

江戸書林出版書籍目録集成四巻

時代時代物語類現存本簡明目録

○コルデイエ文庫分類目録 二千元

大阪府立岸和田高等学校和漢書目録

○慶応義塾大学 附属研究所斯道文庫収蔵マイクロフイ

ルム等目録初輯 七千元

○慶応義塾大学 附属研究所

斯道文庫 貴重書蒐選 八千元

斯道文庫古典叢刊

○四部合戦状本平家物語 二万円

百二十句本平家物語

大かうさまくんきのうち

諸本对照十七条憲法訓読並校異

○未刊 橋守部著作集十巻

影印 各巻七千〜一万円

○斯道文庫三十年略史 三千五百円

(○印は委託販売 汲古書院 税別)